

## デジタルイノベーション特集 の発刊に際して

シニアフェロー  
デジタルイノベーション本部長

高浦 勝寿  
Katsuhisa Takaura



デジタルイノベーション特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

三菱重工グループでは、サステナブルで安全・安心で快適な社会の実現に向けて、カーボンニュートラルを、エナジートランジションによる脱炭素化と、社会インフラのスマート化による省エネ・省人化・脱炭素化の両面で推進しています。また、社会課題の解決を通じて企業価値を向上させ中長期的に成長していくため、重要課題(マテリアリティ)を特定し、その内、事業を通じた貢献として、脱炭素社会に向けたエネルギー課題の解決、AI・デジタル化による社会の変革、安全・安心な社会の構築について目標を定めて取り組んでいます。

本デジタルイノベーション特集では、これらの取組みの中から、15編の技術・製品を掲載しました。初めに、社会インフラのスマート化として、複合機械システムを“かしこく・つなぐ”ことをコンセプトに開発した技術の中から、最新のソフトウェア技術を用いて社会インフラを智能化する技術、データ分析・AI技術を用いて重要インフラ設備を高度な保守・運用を実現する技術についてご紹介します。次に、AI・デジタル化による社会の変革に向けた技術・製品の中から、人と機械の協調によるナビゲーション技術、自動運転車両のに向けた検証データの生成技術、プラント制御装置の仮想化技術、深層強化学習の応用技術、DXを活用した現場の作業・点検の効率化・カスタマーサービス等をご紹介します。

このたび、デジタルイノベーション本部を新設しました。これまで、通信ネットワーク技術、情報処理技術などのICTを組み合わせて製品の競争力強化を図り、高度なICTソリューション事業の新規発掘とサービス提供を担ってきましたが、さらに、お客様の多様なニーズに迅速に応えるため、デジタル戦略、デジタルプラットフォーム並びにDX推進機能を拡張し、安全・安心な社会システムの智能化を目指して技術・製品の開発に取り組んで参りますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。